

# Hi, friends 2 Lesson 5 第1時

## 6 本時の学習 (1/4)

- (1)本時のねらい :国の言い方を知るとともに、世界の国々には様々な特色や文化があることを知り、世界に興味を持つ。  
(児童のめあて… 例: 国の名前を知り、世界の国々のことを知ろう)
- (2)評価規準 ○日本語と英語の音の違いに気づいている。(言語・文化に関する気づき)  
○世界の国々には様々な特色や文化があることに気づいている。(言語・文化に関する気づき)

### (3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	○カテゴリーゲーム ・1人ずつ知っている国の名前を1つずつ言っていく。 * 同じ国名は言わない。 (グループごとに言うようにしてもよい。) ○世界には何ヶ国あるか考える。	・児童が言う国名を日本語で黒板に書いていく。 (世界の国名が書いてある地図帳などを持っておくと安心。) ・世界には何ヶ国あるか尋ねる。	◆社会 ・苦手な児童もいるのでパスしてもよいという形にしても OK。 * 日本が国家と承認している国 195、その他もあるので約 200?
展開	○本日のめあてを知る。  OP.18,19 Let’s Play 1 ( )に国名を書こう。 ・国旗で知っているものを発表し確かめるために音声教材を聞く。  OP.18, 19 【Let’s Listen 1】 どの国の世界遺産か、考えよう。 ・誌面の世界遺産で知っているものを発表する。 ・音声教材を聞き世界遺産を知る。  OP.18,19【Let’s Play 2】国旗クイズ ・国名を言い、色や形を確認する。 ・児童用絵カード(P.45)を準備。 ・音声教材を聞いてどの国の国旗か考える。 ・先生の合図で、答えだと思ふ国旗のカードを一斉に先生に見せる。 ・答えを確認する。 ・先生の英語をリピートして、誘う言い方を練習する。  OP.21【Let’s Chant】① Let’s go to Italy. ・リズムに合わせて一緒に言う。	・本日のめあてを伝える。  ・国旗を見てどの国のものか考えるよう伝える。 ・音声教材を聞かせる。  ・知っている世界遺産を発表するよう伝える。 ・音声教材を聞かせる。  ・国名、色、形を確認しながら掲示用絵カード(国旗)を黒板に貼る。 ・巻末児童用絵カード(P.45 国旗)を準備するよう伝える。 ・活動を説明する。 ・合図をし、答えを確認する。 ・その国と一緒にいこうと誘う言い方を聞かせる。 “Let’s go to ○○”  ・音声教材を聞かせる。	(気)日本語と英語の音の違いに気づいている。 < 行動観察 >  ◆社会 (気)世界の国々には様々な特色や文化があることに気づいている。 < 行動観察 >  ・日本語と英語の表し方の違いに気づくよう、繰り返し聞かせる。  ☆掲示用絵カード(国旗) ☆巻末児童用絵カード(国旗)
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish!”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish!”	☆ふり返しカード

